

こども版きこいプロジェクト企画書

概要 健全な森を次世代に伝えようと、奥出雲町に育つ全ての子供達に、きこいプロジェクトを体験頂く取り組み。町内中学校2校で林業体験(伐木、集材、出荷)を行う。

目的 奥出雲町ならではの里山保全を題材に、環境学習を提案し、農村で当たり前だった資源循環型社会の営み(地産地消)を林業体験(伐木、集材、出荷)を通して子供たちに伝える。

主催 奥出雲町オロチの深山きこいプロジェクト実行委員会

共催 島根県東部農林振興センター雲南事務所、仁多郡森林組合、仁多郡林業研究グループ、NPO法人もいふれ倶楽部、奥出雲町

対象学校	学校・学年	日時	内容	場所
日時・内容	(平成29年度) 仁多中学校 1年生 想定51名	① 10月17日	事前学習(森林保全教室)	校内(1時限)
		② 10月17日	林業体験(伐木、集材、出荷)	三成八幡宮山林 (3時限+昼食)
		③ 10月18日	振返学習(循環型の営み)	校内(1時限)

*奥出雲町オロチの深山きこいプロジェクト会計より支出
(みーもの森づくり事業活用)

持ち物 水筒、タオル
服装 長袖、長スボン、長靴、軍手、必要ならば雨具(カッパ)

その他

- * 少雨決行。この場合、雨具(カッパ)をご用意ください。
- * 大雨の場合は、森林保全教室と森林見学会に変更します。
- * 子供たち用ヘルメットは主催者で用意しますが、軍手は各自で用意下さい。
- * 町CATVに取材依頼いたします。学校ごとに肖像権の確認を願います。

奥出雲町オロチの深山きこいプロジェクトとは！

今、全国に広まる「木の駅プロジェクト」が原型で、里山保全を合言葉に間伐材などを持ち出してチップ化し、地元温浴施設に重油やガスの代換えエネルギーとして供給する取り組み。奥出雲町では、平成24年度にスタートし、6年目を迎えました。自伐林家を支援し、美しい里山を整えるとともに、地球温暖化対策にも一役担う取り組みです。

連絡先：農林土木課
電話52-2673

こども版きこいプロジェクト企画書

概要 健全な森を次世代に伝えようと、奥出雲町に育つ全ての子供達に、きこいプロジェクトを体験頂く取り組み。町内中学校2校で林業体験(伐木、集材、出荷)を行う。

目的 奥出雲町ならではの里山保全を題材に、環境学習を提案し、農村で当たり前だった資源循環型社会の営み(地産地消)を林業体験(伐木、集材、出荷)を通して子供たちに伝える。

主催 奥出雲町オロチの深山きこいプロジェクト実行委員会

共催 島根県東部農林振興センター雲南事務所、仁多郡森林組合、仁多郡林業研究グループ、NPO法人もいふれ倶楽部、奥出雲町

**対象学校
日付・内容**

学校・学年	日付	内容	場所
(平成29年度) 横田中学校 1年生 想定42名	①11月13日	事前学習(森林保全教室)	校内(2時限)
	②11月14日	林業体験(伐木、集材、出荷)	三成八幡宮山林(4時限)
	③11月15日	振り返学習(循環型の営み)	校内(1時限)

*奥出雲町オロチの深山きこいプロジェクト会計より支出
(みーもの森づくり事業活用)

**持ち物
服装** 水筒、タオル
長袖、長スボン、長靴、軍手、必要ならば雨具(カッパ)

その他

- * 少雨決行。この場合、雨具(カッパ)をご用意ください。
- * 大雨の場合は、森林保全教室と森林見学会に変更します。
- * 子供たち用ヘルメットは主催者で用意しますが、軍手は各自で用意下さい。
- * 町CATVに取材依頼いたします。学校ごとに肖像権の確認を願います。

奥出雲町オロチの深山きこいプロジェクトとは！

今、全国に広まる「木の駅プロジェクト」が原型で、里山保全を合言葉に間伐材などを持ち出してチップ化し、地元温浴施設に重油やガスの代替えエネルギーとして供給する取り組み。奥出雲町では、平成24年度にスタートし、6年目を迎えました。自伐林家を支援し、美しい里山を整えるとともに、地球温暖化対策にも一役担う取り組みです。

連絡先：農林土木課
電話52-2673